

2007年度 第1回幹事会議事録

議題1：決算報告・予算案の報告

●日時
2007年6月30日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校内

- 出席者
- 秋元圭一 [会長]
 - 三好耕之 [常任]
 - 西田一成 [常任]
 - 藤川正美 [常任]
 - 甲斐光省 [常任]
 - 大村政幸 [常任]
 - 浜村圭一 [常任]
 - 松岡和彦 [常任]
 - 白石龍子 [常任]
 - 小山弘 [常任]
 - 勝山昌幸 [常任]
 - 角谷祥子 [常任]
 - 富澤和治 [常任]
 - 永吉昭浩 [会員]
 - 中島 [会員]
 - 野田 [会員]
 - 長谷川 [会員]

●委任欠席(カッコ内→代理人)
日野 高(秋元)
渡部証明(小山)
角谷祥子

常任出席者 12名
委任欠席者 3名
定足数成立

●議事進行
議長・進行：秋元圭一

●議事録
書記：嶋田 千歳
校正・制作・文責：
秋元圭一・小山 弘

■議題

- 1 決算報告・予算案の報告
- 2 三役の承認と各委員会の選任
- 3 その他・意見交換会

決算報告と予算報告は事前に175名に発送した。回答数は35名で、2006年度決算報告・2007年度予算案は全員に「承認」された。

決算報告として「(秋元)収入は外部からの2名の研究生による会費2万円だった。今年度も会費徴収が3年進級時となっている、同程度の収入になる」との報告があった。また、支出に関しては「事務局からセミナーの予算として予備費の中から支出して、計算していた部分でほぼ収まった」との報告があり、結果的に18万円ほど少なく収まった。委員会でも約4万円少なく、合計で22万円ほど予算より少なく済んだ。今年度の繰越金は18,320,592円。

予算案に関しては前回の会議での報告を受け、事務局部分で来年の2月の選挙、セミナープロジェクト、会則検討から新企画に変更する分の合計87万円。セミナーを除いたプロジェクトチーム予算として、WEBは去年度の予算にリニューアル費を加えてプラス10万円で25万円。同窓生在校生支援で31万円。広報は同窓会ニュースの発行に若干のプラスをして47万円、合計で103万円。双方合わせて190万円という予算にした。(セミナープロジェクトはプロジェクトチーム予算に入れた方が明確で分かりやすいとの意見があり、同窓会ニュースで会員に報告する時には、事務局合計72万円、プロジェクトチーム合計118万円、総合計190万円と表記することとした)

「(松岡)予算に関して、提示されている細目は状況に応じて多少の変更は可能か?」との質問に、「(秋元)常任幹事会で了解を得られれば細目の多少の変更は可能」と回答だった。

議題2：三役の承認と各委員会の選任

今年度の三役は会長が秋元氏、副会長を日野氏と甲斐氏事務局長を小山氏で10月から大村氏に交代してもらうとの報告があった。この三役については全会一致で承認された。

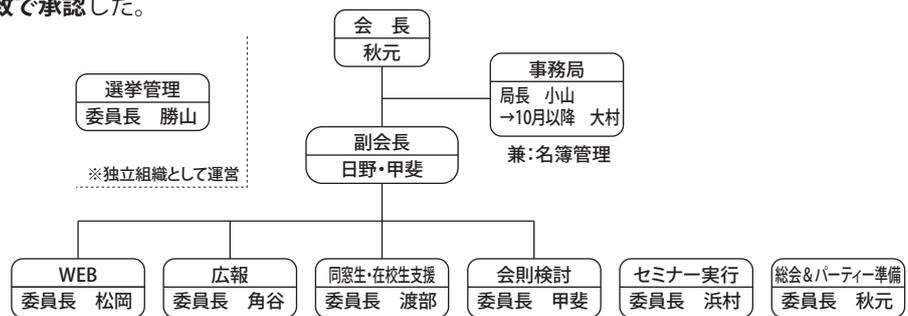
「(松岡)協力委員に関しては委員長が任意に指名できるのか?」との質問に「(秋元)本人の承諾が得られれば問題なし。ただ、あまりたくさん重複してしまうようなら、話し合いをしてメンバーリストからは外れて協力する形にして欲しい」との回答があった。

「(松岡)総会 & パーティ準備委員会の委員長が決定していないが?」と質問があり、それについては、秋元会長が兼任する事で決定した。

「(松岡)同窓生在校生支援という役割について、昨年度から、その役割を見直した方がいいのではないか?」との内容に対し「(秋元)活動計画に偏りがあるならば、名称を変えたり検討する方向」との回答があった。

さらに「(松岡)セミナー実行委員というのはこの名目か、セミナーをやるための組織ではなかったはずだが?」との質問には「(秋元)セミナー活動はこの名目で行いたい」という回答があった。また「(西田)たしかにセミナーのみに特化しすぎてしまった。勉強会などみんなで会う機会開催することもセミナープロジェクトとして含めて欲しい」との意見があった。

最後に「(秋元)現在の区分けや名称に関して問題点があるようなら、今期中に話し合って役割なども含めて話し合いができればいい」とまとめに入り、下記の構成で来年度は活動することを全会一致で承認した。



議題3：その他・意見交換会

「(浜村)先ほどセミナーの委員があまりにも多いのではないかという質問に対して、実際の主だった動きは、私と西田氏と富澤氏の3名で実行していく。だが、実際の開催時には、ある程度の参加者を募るため、協力委員が多い形をとっている。今年度は10月と12月の2回の開催を予定している」との報告があった。それに対し「(松岡)セミナー実行委員に、アサビフェスタの卒業生が講師の講演会にも協力して頂き、ぜひ全員で盛り上げてほしい」との意見があり、これについては、協力することで決定した。

広報の角谷氏の代理として富澤氏から新提案についての説明があった。作業協力はWEBと連携しながらおこなう予定で、ホームページを使った会員の近状報告や作品の掲示などで、今後、内容を詰めてもらうことにした。

その他に甲斐氏が助手の方と話などをして、同窓会についての理解と、今後の活動に対する意見をまとめているとの報告があった。このプロジェクトを「女性会員参画推進企画」と命名した。

次回日程：7月28日(土)の15:00~17:00ということを確認して会議は閉会した。